



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 日本ユニシス株式会社

コード番号 8056 URL <http://www.unisys.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平岡 昭良

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 澤上 多恵子

TEL 03-5546-7404

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	188,183	△0.4	7,464	△2.0	7,277	1.7	5,144	14.6
28年3月期第3四半期	188,889	5.0	7,615	65.5	7,156	19.6	4,487	13.6

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 7,059百万円 (96.5%) 28年3月期第3四半期 3,593百万円 (△29.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	47.89	47.67
28年3月期第3四半期	47.70	41.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	179,801	95,873	52.9
28年3月期	193,094	91,213	46.8

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 95,089百万円 28年3月期 90,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年3月期	—	17.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	285,000	2.5	14,000	11.8	13,800	13.5	10,000	12.1	93.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	109,663,524 株	28年3月期	109,663,524 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,996,954 株	28年3月期	3,035,570 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	107,416,390 株	28年3月期3Q	94,069,726 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に改善の遅れもみられますが、緩やかな回復基調が続いております。一方で、国内の情報サービス市場においては、ソフトウェア投資はおおむね横ばいとなっており、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に加え競合他社との一層の競争激化など、当社を取り巻く環境は依然として厳しい状況であると認識しております。

このような環境の中、日本ユニシスグループは平成28年3月期よりスタートした中期経営計画「Innovative Challenge Plan」の2年目を迎え、成長戦略である「デジタル/ライフイノベーション領域の拡大」「ビジネスICTプラットフォーム領域の変革」の更なる深耕や、「企業風土・人財改革」などの重点戦略への取り組みを推進しております。

まず、中期経営計画におけるチャレンジ領域の「デジタルイノベーション」分野においては、従来から実績のあるプリペイドカードビジネスに加え、中国モバイル決済サービス「支付宝® (Alipay®) (注)」の国内展開を開始するなど、決済関連サービスが着実に成長しております。また、金融機関向けには、顧客接点領域や市場系のサービスを拡大し、順調に受注しております。また、ロボットの実用化を目指す共同研究開発を開始するなど、新たな取り組みも強化しております。

次に「ライフイノベーション」分野については、実績のある地域医療・介護連携ICTシステムや保育支援サービスの展開に加え、鉄道事業者向けに実績のある「踏切監視サービス」をリニューアルし、様々な屋外環境での映像監視サービスとして提供を開始いたしました。また、観光関連ビジネスを支援するデジタルコンテンツサービスの拡充や、人に寄り添う本格的なAIサービスの提供開始など、ビジネス領域拡大に向けた新たな取り組みも推進しております。また、海外事業展開として、国内で実績の高いドライブレコーダーサービスの提供を東南アジア向けに開始いたしました。

「ビジネスICTプラットフォーム」分野については、「変革」を実現するために標準化や知財のリユースを積極的に進めており、「IoTビジネスプラットフォームサービス」や「データ活用基盤」と連携することで、最速・最適にサービスを提供する取り組みを進め、成果が出てきております。

最後に、重点戦略の一つである、「企業風土・人財改革」に関しては、マネジメント人財・変革リーダー育成プロジェクトの実施、働き方改革による在宅勤務の推進やサテライトオフィスの設置など環境整備の拡充、シードアクセラレーションプログラム「TECH PLANTER」へのパートナー参加等を通して、社員自らが中期経営計画達成に向けたイノベーションを起こす風土の醸成、未来を先回りした研究・ビジネス創造に取り組んでいます。

以上のように、日本ユニシスグループ一体となって中期経営計画を推進しております。

(注) 支付宝、Alipayは、アリババグループホールディングリミテッドの登録商標です。

当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、システムサービス、アウトソーシング売上が堅調に推移したものの、ハードウェア、ソフトウェア売上等が減少した結果、売上高合計で1,881億83百万円（前年同期比0.4%減少）となりました。

利益面につきましては、アウトソーシングを中心に売上総利益が増加したものの、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は74億64百万円（前年同期比2.0%減少）となりました。しかしながら、営業外費用の減少等から、経常利益は72億77百万円（前年同期比1.7%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は51億44百万円（前年同期比14.6%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、売掛金の減少等により、前連結会計年度末比132億92百万円減少の1,798億1百万円となりました。

負債につきましては、買掛金および借入金の減少等により、前連結会計年度末比179億52百万円減少の839億28百万円となりました。

純資産につきましては、958億73百万円となり、自己資本比率は52.9%と、前連結会計年度末比6.1ポイント増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月10日発表の連結業績予想および個別業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年 3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,564	20,666
受取手形及び売掛金	70,446	47,390
商品及び製品	9,374	11,017
仕掛品	2,341	4,939
原材料及び貯蔵品	223	601
繰延税金資産	6,194	4,689
その他	18,539	17,460
貸倒引当金	△163	△150
流動資産合計	122,520	106,615
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,167	3,700
機械装置及び運搬具(純額)	7,371	7,990
その他(純額)	3,481	3,772
有形固定資産合計	14,019	15,464
無形固定資産		
のれん	920	857
ソフトウェア	19,933	21,252
その他	269	660
無形固定資産合計	21,123	22,770
投資その他の資産		
投資有価証券	15,544	16,115
繰延税金資産	4,175	2,776
退職給付に係る資産	832	835
その他	15,353	15,696
貸倒引当金	△475	△471
投資その他の資産合計	35,431	34,952
固定資産合計	70,574	73,186
資産合計	193,094	179,801

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年 3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,940	16,858
短期借入金	475	300
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	1,085	-
1年内返済予定の長期借入金	16,015	12,805
未払法人税等	1,173	433
未払費用	8,922	5,305
前受金	13,637	15,989
請負開発損失引当金	55	40
その他の引当金	820	670
資産除去債務	517	-
その他	9,631	8,270
流動負債合計	75,273	60,673
固定負債		
長期借入金	18,915	16,979
引当金	1,136	1,353
退職給付に係る負債	4,822	2,901
資産除去債務	974	1,128
その他	760	892
固定負債合計	26,608	23,254
負債合計	101,881	83,928
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,483	5,483
資本剰余金	14,200	14,200
利益剰余金	73,364	74,889
自己株式	△3,746	△2,464
自己株式申込証拠金	6	-
株主資本合計	89,309	92,109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,297	4,744
繰延ヘッジ損益	△16	△6
退職給付に係る調整累計額	△3,216	△1,758
その他の包括利益累計額合計	1,065	2,980
新株予約権	269	260
非支配株主持分	569	523
純資産合計	91,213	95,873
負債純資産合計	193,094	179,801

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年12月31日)
売上高	188,889	188,183
売上原価	144,121	142,748
売上総利益	44,768	45,435
販売費及び一般管理費	37,152	37,970
営業利益	7,615	7,464
営業外収益		
受取利息	32	5
受取配当金	364	352
その他	200	220
営業外収益合計	596	578
営業外費用		
支払利息	194	153
和解金	214	409
その他	647	202
営業外費用合計	1,055	764
経常利益	7,156	7,277
特別利益		
投資有価証券売却益	511	100
新株予約権戻入益	188	64
その他	4	6
特別利益合計	704	171
特別損失		
固定資産除売却損	7	28
投資有価証券売却損	-	43
事務所移転費用	574	-
その他	14	13
特別損失合計	596	85
税金等調整前四半期純利益	7,264	7,363
法人税、住民税及び事業税	179	148
法人税等調整額	2,582	2,070
法人税等合計	2,762	2,219
四半期純利益	4,502	5,144
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,487	5,144

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	4,502	5,144
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△604	446
繰延ヘッジ損益	△4	10
退職給付に係る調整額	△299	1,458
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	△908	1,914
四半期包括利益	3,593	7,059
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,578	7,059
非支配株主に係る四半期包括利益	14	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。